



陳情

飯田市立病院の運営改善に関する陳情書

令和 5 年 8 月 1 4 日

飯田市議会議長

熊谷泰人様

陳情
請願人

(住 所) 飯田市鼎切石 4 3 7 5

(氏 名) 吉川 秋利



(電話番号) 0 2 6 5 - 2 4 - 8 2 6 8

陳情の趣旨

飯田市立病院の基本理念「私たちは、地域の皆さんの健康を支え、信頼される医療を実践します」に基づき、更に基本方針にある「安全・安心で良好な医療を提供します」に従い安全安心で信頼される病院の運営を願う。

陳情の理由

地域住民から処遇に関する不満を耳にすることが多く、残念である。
日本医療機能評価機構の調査システムによると、外来患者の満足度は満足・やや満足の割合は 67.9% (R4 見込) であり、飯田市立病院は 70% を目指したいとの数値目標を示した。
この満足度の 70.0% が妥当な値なのか? 低い値と考えるか、約 24% 程度の

患者は不満・やや不満であることを考えれば、議論の余地はある。

そもそも入院患者或いは外来患者は、体調が悪いか、精神的なストレスを持っている人たちであり、良好な医療を受けることによりこれらの症状を改善してほしいと願っている人たちであることを鑑みれば、不満・やや不満と言ったことは極力なくしてほしいと願っている。言い換えれば患者の立場に立って対応することが基本であり重要であると考えます。厳しい言い方かもしれないが、満足を得ることは当然の期待値であり、不満は問題外である。現場の医療従事者においてはこのような患者重視の対応をしていると思うけれど、病院トップの認識に問題があると判断できるので、意識改革の上市立病院として、更に飯伊医療圏の中核病院として鋭意努めてもらいたい。